
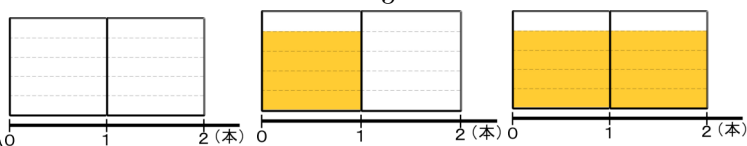


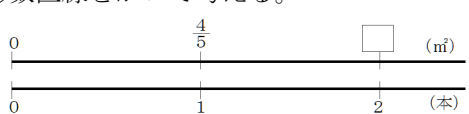



【ねらい】
 分数をかけることの意味と、真分数×整数の計算の仕方を考え、その計算ができる。




課題	1本で、紙を $\frac{4}{5}$ m ² ぬれる 絵の具があります。 この絵の具2本では、紙を何m ² ぬれますか。	紙が $\frac{4}{5}$ m ² でなくて4 m ² だとしたら、何算を使うかな。 分数×整数の計算のやり方を考えましょう。 ($\frac{4}{5} \times 2$ の計算のやり方)	
----	---	--	---

- | | | |
|------|--------------------|---------------------------------|
| 既習事項 | ①面積図に色をぬって答えを求めよう。 | ② $\frac{1}{5}$ がいくつ分あるか数えてみよう。 |
| | ③面積図をもとにして式を作ろう。 | ④数直線をかいて求めよう。 |

自力解決	①1枚の紙に5分の4塗る。もう1枚に5分の4塗る。 5分の1が8つつなので、 $\frac{8}{5}$ 。 
	② $\frac{1}{5}$ がいくつ分あるか数える。 $\frac{4}{5}$ は $\frac{1}{5}$ が4つつで、その2倍だから8つつ。 $\frac{1}{5}$ が8つつで、答えは $\frac{8}{5}$ です。 
	③ $\frac{4}{5} \times 2$ は、 $\frac{1}{5}$ の(4×2)こ分。 式にすると $\frac{4}{5} \times 2 = \frac{4 \times 2}{5}$ だから $\frac{8}{5}$ です。 
	④数直線をかいて考える。  1めもりが $\frac{4}{5}$ だから、2めもりで $\frac{8}{5}$ です。 

指導上の留意点

- 面積図のプリントを準備しておく。
 - 面積図で答えが分かった児童には、式を作ってみるように指示する。
 - 計算で求答できた児童には、自分の考えを発表できるように準備させる。
-
- これまで習った考え方ややり方をどう用いたのかを意識して発表させる。
 - 既習事項やこれまでやった考え方を教師が確認する。
 - 式と面積図の関係を確認しながら、どのやり方でも同じ答えになることを確かめる。
 - 簡単に分かりやすく、覚えやすいやり方はどれか考えさせる。

集団思考	1 自分の考えを発表する。 答えは分かったけど、かんたんに計算するにはどうしたらいいのかな？ かんたんに計算するやり方を考えよう。 
	2 かんたんに計算するやり方について話し合う。 どのやり方でも $\frac{4}{5} \times 2 = \frac{4 \times 2}{5} = \frac{8}{5}$ になる。 分子がいくつ分あるかは、分子だけかけ算すると分かるのね。 
	3 分数×分数の計算のやり方をまとめる。 分数に整数をかける計算は、分母はそのままにして、分子にかけます。 

ま
と
め

○ 適用問題に取り組む。(教科書や単元問題ライブラリー)

① $\frac{2}{9} \times 4$ ② $\frac{3}{7} \times 2$ ③ $\frac{5}{2} \times 3$ ④ $\frac{1}{7} \times 5$